

感謝を胸に326人が新たな道へ旅立ち

町内2中学校と金田義務後期の卒業式が3月7日に行われ、赤池中58人、方城中68人、金田義務後期74人の生徒が旅立ちの日を迎えました。保護者や恩師の拍手の中、送られた卒業生たち。赤池中では、春永校長が「自分の主人公は自分自身。大いなる夢の実現に向け力強く羽ばたいてほしい」とエールを送りました。



↑ 赤池中では、春永校長が卒業生代表の二場功志朗さんに卒業証書を授与。

老(仮称)福智町総合体育館建設に伴う住民説明会

「(仮称)福智町総合体育館建設に伴う住民説明会」が2月26日に地域交流センターで行われました。体育館の規模や活用方法、予算などについて説明した黒土町長。「町民の健康増進に加え、町に新しい人の流れを作り、地域活性化を目指す中心施設として整備を進めます」と力を込めました。詳細は広報ふくち5月号に掲載。



↑ スポーツだけでなく、多彩なイベントに対応する拠点施設として活用予定。

↓ 写真中央から⑤に吉田蒼心さん、植高樹さん、山本英彦所長(飯塚地域事務所)。



志 自衛隊入隊予定者による表敬訪問 高き2人の青年が国防担う新戦力に

今年4月に陸上自衛隊へ入隊予定の吉田蒼心さん(一般曹候補生)と植高樹さん(自衛官候補生)が、3月14日に町長を表敬訪問しました。吉田さんと植高さんによる決意表明がなされた後、出席者らと懇談。黒土町長は「訓練は厳しいと思うが、志を忘れず有事に備えて頑張ってもらいたい」と激励の言葉を贈りました。

↓ 出し物の途中にひな祭りに関するクイズが出題され、子どもたちが必死に回答。



子 金田保育園「ひな祭り」 子どもたちの健やかな成長を祈った祭り

子どもたちの健やかな成長を祈願する「ひな祭り」が3月5日に金田保育園で行われました。参加した107人の子どもたちは、先生たちによるひな祭りにちなんだ出し物に大盛況。最後は、福智町出身の河村光陽さんが作曲した「うれしいひなまつり」をみんなで歌い、日本の伝統文化に親しみを感じ、楽しみました。

↓ 15日(少年の部)で大雨の中でもボールを追う選手たち、Kizuna キッズ(金田) VS Kizuna U9(金田)。



ゴールと優勝目指した激戦

「Fukuchi Find Field Fes2024 フットサル大会」が3月15・16日にフクチファインドフィールドで行われました。1日目(少年の部)には11チーム、2日目(一般の部)には7チームが参加。選手たちは、優勝を目指した激戦を繰り広げました。町内チームの結果は、U9 3位:kizuna9(金田) U12 準優勝:FC クオーレ(伊方)、一般の部 3位:絆(赤池)となりました。

第19回 福智町カローリング大会決勝 投入魂で勝負に挑ぶハイレベルな熱戦

町体育協会と公民館連合会主催の「カローリング決勝大会」が3月2日に金田体育館で行われ、78チームの中から地区予選を勝ち抜いた36チームが参加しました。ポイントゾーンを目がけて一投入魂で投げ、ハイレベルな熱戦を展開。結果は、優勝:赤池四区公民館C、2位:中古門、3位:神崎一A、4位:赤池18区Aとなりました。



↑ 子どもから大人まで、幅広い世代で気軽楽しむことができるカローリング。

↓ フルセットにもつれ込んだ二戦目。勝利を手にした瞬間、大きくどよめいた会場。



今 2024-25 V.LEAGUE WOMAN 第21節 季Vリーグで最後のホームゲームに涙

「2024-25V.LEAGUE WOMAN 第21節 田川大会」が3月22-23日に行われ、カノアラウレアーズ福岡は「ヴィアティン三重」と対戦しました。今季Vリーグの最終戦かつ、多数の選手の引退・退団試合となった今回。選手・ファンが一体となり並々ならぬ気迫で挑んだ結果白星を挙げ、勝利の涙をわかち合いました。